

組み立てを考えて物語を書こう

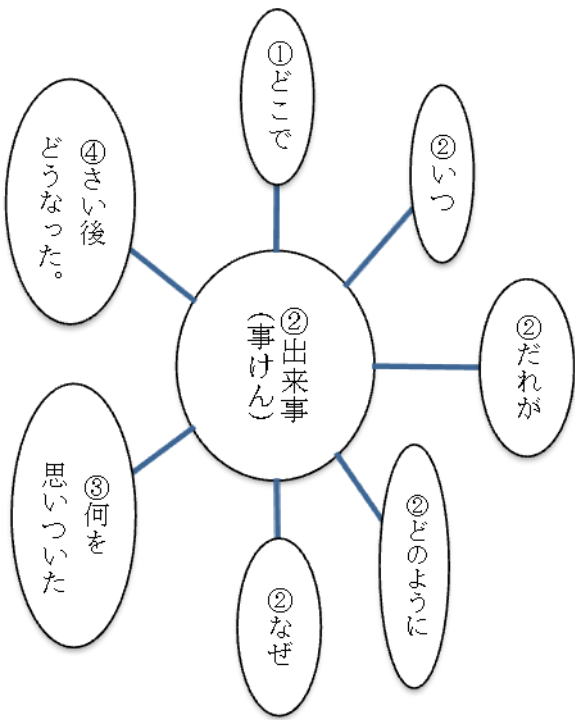
めあて

「三年とうげ」

李 錦玉 作
クムキ

自分の物語のあらすじマップをつくろう。

※「時」「場所」「人物」「出来事」に当てはまるような言葉の例をいくつか黒板に提示し、悩んでいる児童の参考にさせる。



【7/12 時間目 指導略案】 使用するワークシート⑦
活動のねらい

自分の物語に必要な事柄を選び、あらすじマップに書くことができるようにする。

1 本時のめあてを確認する。

○ 学習計画表を基に、本時は、出来事を決め、物語に必要な事柄をあらすじマップに書き出し、物語づくりの準備をしていくことを確認する。

2 「三年とうげ」のあらすじマップを基に、学習の見通しをもつ。

① 三時間目の学習を思い出し、自分の物語づくりにあらすじマップが生かされないか話し合う。

○ 「三年とうげ」の大事な事柄をあらすじマップで読み取っていったことを、ワークシート③を基に想起させ、あらすじマップが生かされないかを考えさせる。

3 自分の物語のあらすじマップを書く。

① 事前にリサーチしたプリントや思いついた事柄を基に、あらすじマップを書く。

○ 事前にリサーチしたプリントや「時」「場所」「人物」「出来事」に当てはまる言葉の例をいくつか黒板に提示し、児童が考えるときのヒントにさせる。

4 自分の物語のあらすじマップを紹介する。

① 自分の物語のあらすじマップを友だちに紹介する。
○ 書き上がった児童から二〜三人で、あらすじマップを紹介し合い、物語の想像を広げさせたり、自分の物語の全体をとらえ直させたりする。

評価 物語の組み立てを考えながら、出来事を中心に「いつ」「どこで」などの事柄を選び、あらすじマップに整理しながら、書いている。

5 本時を振り返り、次時について知る。

○ 次時は、自分の物語の組み立てメモを書いていくことを確認する。